

中部の未来創造大賞とは？

これからの「地域づくり」は、社会資本の整備だけでなく、その維持・活用や環境保全、その地域の持つ歴史と伝統への配慮などを総合的に考え推進していくことが不可欠です。「中部の未来創造大賞」は、このような観点から、民間、行政の垣根を越えた幅広い分野で取り組まれているみなさま方の活動を募り、表彰し、広く一般に紹介することによって、これからの新しい中部の「地域づくり」に役立てていきたいと考えています。

●第1～7回（平成12～18年度）の主な受賞例



住民部門

住民と行政と企画が
三位一体となって

矢田・庄内川をきれいにする会



名古屋の母なる川
“堀川” 再生をめざして

クリーン堀川



宿場の賑わい
復活プロジェクト

宿場の賑わい復活一座



二百万本の彼岸花と四季の花々
で童話の里を彩る環境美化活動

矢勝川の環境を守る会



相生山緑地
オアシスの森くらぶ

相生山緑地オアシスの森くらぶ



企業・学校部門

里山における環境保全技術
の研究開発、普及

トヨタ自動車株式会社



矢作川の
小さな見張り番

豊田市立西広瀬小学校



きれいな海岸を
とりもどそう

津市立北立誠小学校



守ろう。ふるさとの水門川&
地域ぐるみの親子早朝清掃

大垣市立興文小学校



2020年笠原の森
プロジェクト

多治見市立笠原中学校



行政部門

清水港・みなと色彩計画に
よる景観形成

清水港・みなと色彩計画推進協議会



わしら自慢の公園じゃ
まあいっぺん見にきておくれ
～働く元気高齢者

藤原町役場



里山に生きる
牧田保育園

上石津町役場



うだつの上がる町並みを
生かしたまちづくり

美濃市建設部都市整備課



三島市街中が
せせらぎ事業

静岡県三島市



FUTURE CREATION 2007

中部の未来創造大賞

主催／中部の未来創造大賞推進協議会



中部の未来創造大賞については右
記のホームページをご覧ください。



<http://www.cbr.mlit.go.jp/mirai/>

中部の未来創造大賞推進協議会事務局

国土交通省 中部地方整備局 企画部 企画課 TEL (052) 953-8127

社団法人 中部建設協会 企画部 TEL (052) 962-2227

mirai@ckk.or.jp

第8回

中部の未来創造大賞

21世紀、中部の地域づくり発展のために

募集部門



個人やNPO
などの民間団
体など、一般
住民からの応
募を対象



企業、学校、
公益法人など
からの応募を
対象



行政機関(国
及び地方公共
団体、公団・公
社を含む)から
の応募を対象

C O N T E N T S

第8回「中部の未来創造大賞」… 1 住民部門 …… 5
について 宇津ノ谷地区における
地域の魅力づくり

大賞 企業・学校部門 …… 2 優秀賞・中部経済連合会賞
“夢を大地に” 企業・学校部門 …… 6
アクションプログラム デンソー緑のプロジェクト

行政部門 …… 3 中日新聞社賞
八穂環境学習教室 企業・学校部門 …… 6

優秀賞 住民部門 …… 4 ふるさと森
みろくの森どんぐり植樹祭 東小里山プロジェクト

住民部門 …… 4 選考を終えて(表彰委員より) …… 7
市民参加の地球温暖化防止活動

住民部門 …… 5 中部の未来創造大賞とは? …… 8
やすらぎの心が通う
四季のまちづくり



“夢を大地に” アクションプログラム (菜の花エコプロジェクト・花のまちづくり・環境保全活動)



静岡県立磐田農業高等学校

住所 ●〒438-8718 静岡県磐田市中泉168
TEL ●0538-32-2161 FAX ●0538-32-6691
URL ●<http://www.shizuoka-c.ed.jp/iwata-ah/>
E-mail ●office@iwata-ah.shizuoka-c.ed.jp

磐田農業高等学校は、静岡県における環境教育の先進校として、農業の担い手だけでなく将来の環境リーダーづくりにも取り組んでいます。

具体的には以下の社会貢献活動があり、生徒の情操教育にも寄与しています。

- ・菜の花エコプロジェクト
(菜種栽培研究、菜種の利用と活用、小中学校との連携、小学校への食育教育)
- ・花のまちづくり
(公共花壇への植栽、地域・老人クラブ等へ苗の提供、校内バラ園のバラの植栽・管理、景観形成の実践)
- ・環境保全活動
(水源の整備や環境調査、植物群落調査)

生徒による植樹



生徒による花壇植込作業



八穂環境学習教室



海部地区環境事務組合
八穂クリーンセンター

住所 ●〒498-0068 愛知県弥富市鍋田町八穂399-3
TEL ●0567-68-6500 FAX ●0567-68-6700
URL ●<http://midori-ryu.jp/hachiho/>
E-mail ●ekumai@atkankyo.or.jp

八穂クリーンセンターでは、地域住民の皆さんにごみと環境問題への理解を深めて頂くため、センター内の施設を開放し、「八穂環境学習教室」を開設しています。

以下の主な教室で、手と体を動かしながら親子で参加できる内容になっており、身近な生活の視点から自然環境について考えるきっかけをつくっています。

- ・資源ごみを活用した環境工作教室
- ・敷地内の池を活用したビオトープ観察
- ・愛知県産間伐材で工作
(木工教室、カブトムシ観察、シイタケのホダ木づくり)
- ・生活の中での環境を意識した生活提案
(アロマ石鹸づくり、マイ箸づくり)

シイタケ菌の
穴あけ作業



マイ箸づくり教室



みろくの森 どんぐり植樹祭



みどりのまちづくりグループ

住所 ●〒487-0031 愛知県春日井市廻間町681-112
TEL ●0568-88-4167
FAX ●0568-88-4167
E-mail ●takaisao@re.commufa.jp

みどりのまちづくりグループでは、平成12年9月の「東海豪雨」で崩落した被災地をどんぐりの木で植栽する等、緑を取り戻す活動を行い、この4年間で延べ1,000名、1,000本の植樹を達成しました。この活動を通して、子供から社会人まで幅広い年齢層の参加者に自然環境の大切さを知ってもらっています。平成16年から愛知県有林の保安指定地にボランティアグループとして利活用協定を結ぶと共に人工林の整備や庄内川流域の河畔林の整備、清掃活動も行っています。



家族そろってどんぐりの木の植樹



市民参加の 地球温暖化防止活動



NPO法人 エコロジーアクション桜が丘の会

住所 ●〒436-0224 静岡県掛川市富部155-4
TEL ●0537-26-0887
FAX ●0537-26-0887
E-mail ●osamu-m-@kfd.biglobe.ne.jp

掛川市立桜が丘中学校では、環境浄化や省エネ・省資源に対する地域住民の意識啓発を目指し、自然エネルギーの有効利用を訴える等の活動を行っています。次世代を担う子供たちへの環境教育として、建設に向けて取り組んできた桜が丘中学校の太陽光発電所が平成16年11月に完成しました。今後は、学区内小学校2校の発電所建設に向けた活動が進められる予定です。



桜が丘中学校に完成したソーラーパネル



やすらぎの心が通う 四季のまちづくり



新町地区まちづくり協議会

住所 ●〒441-1364 愛知県新城市字沖野15-14
TEL ●0536-23-2266
FAX ●0536-23-2266

新城市新町地区まちづくり協議会では、まちづくり憲章「やすらぎの心が通う四季のまち」を定め、「人と人との心のつながり」及び「自然を大切にしたいまちづくり」を活動方針として、地域住民が協力して楽しく活動する機会づくりや、緑や花があふれる景観づくりを目指しています。道路の清掃や、街路樹等の管理だけでなく、ガーデニング講習会、花ざかりコンクールの開催、ポケットパークに季節の花や風物詩を飾り四季を演出するといった多様な活動を展開しています。「陽光桜」並木の新町線では毎年「新桜通りフェスタ」が行われ、この地区の新名所になっています。



会員による花の植換え作業



宇津ノ谷地区における 地域の魅力づくり



宇津ノ谷まちづくり協議会

住所 ●〒421-0105 静岡県駿河区宇津ノ谷162番地
TEL ●054-259-9628
FAX ●054-259-9628

静岡市宇津ノ谷地区は、静岡市都市景観条例の「美しいまちづくり推進地区」に指定され、市内で唯一歴史的な街並みを残す貴重な地区です。昔ながらの古い街道の面影、歴史的街並みを守り、街道の魅力向上を図るため、平成12年に住民全員参加の協議会を立ち上げました。住民全員の協働による「まちづくり」として、ボランティアガイド育成のための「ふるさと探訪講座」開催や地場産品を活用した来訪者へのおもてなし、修景後の建築物の見学会、宇津ノ谷紹介リーフレットの作成、創作灯籠コンテストの実施、手造り土産品の製作など、創意工夫した活動を行っています。



会員による協働活動



企業・学校部門

デンソー 緑のプロジェクト



優秀賞



中部経済
連合会賞

住所 ● 〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1-1
TEL ● 0566-25-5734 FAX ● 0566-25-4525
URL ● <http://www.denso.co.jp/ja/index.html>
E-mail ● ZC817-GREEN@denso.co.jp

株式会社デンソー
総務部・安全環境推進部

(株)デンソーは地球環境改善に貢献するため、環境分野における長期方針「デンソーエコビジョン2015」を掲げ、社員をはじめ地域住民、行政、森林組合等とともに「地域に親しまれる緑づくり」を目指して活動しています。

事業所周辺のほか、高速道路の緑化活動にも取り組んでおり、中日本高速道路(株)との協働事業として実現した、企業による高速道路法面での植樹活動は、国内初の試みです。



社員、地域住民が協働で植樹



企業・学校部門

ふるさとの森 東小里山プロジェクト



中日新聞
社賞

住所 ● 〒448-0813 愛知県刈谷市小垣江町白沢36番地
TEL ● 0566-24-2718 FAX ● 0566-25-4482
URL ● <http://www.city.kariya.lg.jp/school/ogahigas/toppage.html>
E-mail ● ogahigas@school.city.kariya.aichi.jp

刈谷市立小垣江東小学校

今日、緑が少なくなる中で、小垣江東小学校は地域の人々に親しまれる森を目指して、田畑の中の森「ふるさとの森 東小里山」をつくりました。

この森を「地域の人々に親しまれる森」として位置づけ、「自分を取り巻く緑化・生き物の環境を見つめ、働きかけできる子供」を育てたいという願いから「緑を育て、生き物と親しむ」、「緑と生き物に学ぶ」、「緑を広げる」を柱として以下の活動を実践しています。

- ・ホタルの飼育と観察
- ・仔牛の飼育と観察
- ・樹木の育成と観察



児童による植樹

選考を終えて (表彰委員より)

委員長 名城大学 理工学部教授 まつ い 松井 ひろし 寛

今回は前回と同数の68件の応募があった。割合的には相変わらず住民部門の応募が多く、地域住民自身が地域づくりの重要な担い手となっていることを改めて実感し心強く感じた。しかし内容的には今回は企業・学校部門と行政部門に光るものが多かった。

副委員長 名古屋工業大学 大学院教授 やまもと こう し 山本 幸司

住民部門への応募は今回も多く、多様な活動を実施しておられることに敬意を表する。しかし、厳正な審査の結果、この部門では2年連続で大賞該当者がなかった。本表彰制度の趣旨をご理解の上、それに沿った活動内容を強調して申請頂きたいと思う。

委員 三重大学 特命学長補佐 わた な べ てい じ 渡邊 悌爾

今日、公共的な分野に対する多様な主体(住民、NPOなどの民間組織、企業等)の連携・協働が一層期待されている。国土マネジメントの分野でも、民間人の知恵や郷土愛が良質な社会基盤形成に果たす役割は大きい。受賞団体の熱意とご努力に敬意を表わし、今後のご発展と進化に期待を寄せるものである。

委員 (社)中部経済連合会 専務理事 やまうち たく お 山内 拓男

継続可能で発展性のある活動を期待したが、そういった見地からは、もの足りなさを感じた。各部門共通のキーワードは「協働」であろう。こういった協働活動は、今後、確実に増えていくので、とりわけ、住民部門では、行政とのより密接な連携も必要だと思う。

委員 中日新 聞 社 論 説 新 聞 員 ま え だ こう じ 前田 弘司

今年は全部の案件について、現地調査に赴けなかったのだが、住民部門の不振は否定できない。資金と人材に乏しいのは恥じることではないが、小規模でも正しい知識と明確な目標を持つ着実な活動が生まれてほしい。

委員 静岡 歴史と文化 編 集 局 長 た け う ち れい こ 竹内 礼子

各地の活動を現地で見ていただいた。それぞれに地域の素材を活かし、地域に影響を持つ素晴らしい活動だった。住民、企業・学校、行政の3つの部門に分かれているが、表には出なくても三者が協力体制をとっていることが大きな活動につながっていると感じた。しかし過去の大賞・優秀賞の例を見ても、ごくわずかな人数で始めたものが、長い年数をかけて広がりやを築いていったものが多かった。無理なく継続できる楽しい活動を今後も期待する。

委員 国 土 交 通 省 中 部 地 方 整 備 局 長 か な い み ち お 金井 道夫

今回応募頂いた多種多様な活動は、どれも中部を住みよい地域にしたいとの目的に集約されるとともに、参加者の熱意が感じられ、将来の活動が楽しみなもののばかりです。今後も、活力ある中部の地域づくりのために継続的に取り組まれることと、活動のさらなる発展を期待します。

中部の未来創造大賞推進協議会

国土交通省 中部地方整備局

愛知県建設部

岐阜県県土整備部

三重県県土整備部

静岡県建設部

長野県土木部

名古屋市緑政土木局

静岡市建設局

浜松市土木部

中日本高速道路株式会社 中部地区支配人

名古屋高速道路公社

独立行政法人
水資源機構 中部支社

日本下水道事業団東海総合事務所

独立行政法人
都市再生機構 中部支社

社団法人
土木学会 中部支部

中部電力株式会社

社団法人
中部建設協会

社団法人
日本土木工業協会 中部支部

社団法人
建設コンサルタンツ協会 中部支部

社団法人
愛知県建設業協会

社団法人
岐阜県建設業協会

社団法人
三重県建設業協会

社団法人
静岡県建設業協会

社団法人
長野県建設業協会

中日新聞社